

次の業務について、提案競技による手続開始に当たり、参加希望者の募集を行うので公告する。

令和5年4月14日

静岡県知事 川勝平太

## 1 業務概要

### (1) 業務名

令和5年度訪日教育旅行受入調整業務

### (2) 業務目的

訪日教育旅行は、若年層の交流拡大による国際相互理解の増進はもとより、静岡県への将来のリピーターとなることが期待されるほか、平日の宿泊が多いことから宿泊施設の稼働率の平準化に資するもので、観光産業に貢献するものである。

訪日教育旅行における、県内での学校交流を円滑に行うため、受入調整等に係る業務を委託するものである。

### (3) 契約限度額

7,000,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

## 2 契約期間

契約締結の日から令和6年3月29日まで

## 3 応募資格

次の(1)から(5)の全ての要件を満たす者とする。

- (1) 受託業務について十分な業務遂行能力を有し、適正な経理執行体制を有すること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) 国又は地方公共団体との契約に関して指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 次のアからキのいずれかにも該当しない者であること。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

#### 4 手続き等

##### (1) 担当部局

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁東館11階  
静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局観光振興課  
電話番号 054-221-3684

##### (2) 公募要領の配布

###### ア 配布期間

令和5年4月14日（金）から令和5年4月21日（金）まで  
午前9時から午後4時まで

###### イ 配布場所

上記(1)及び静岡県観光交流局ホームページ上

##### (3) 提出書類等

ア 提出書類 公募要領による。

イ 提出期限 参加申込書：令和5年4月21日（金）午後4時まで 郵送又は持参（必着）  
企画提案書：令和5年4月28日（金）正午まで 郵送又は持参（必着）

ウ 提出場所 上記(1)に同じ

##### (4) 審査会

ア 日時 令和5年5月8日（月）（実施方法は別途通知する）

#### 5 契約方法

業務委託契約は、優先交渉権者と契約の交渉を行い、契約限度額の範囲内において契約する。

#### 6 その他

(1) 詳細は公募要領及び仕様書による。

(2) 契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 提案に伴う費用は、提案者の負担とする。